

災害等情報（詳報）

鉱種：ろう石	鉱山の所在地：岡山県					
災害等の種類：	発生日時：	罹災者数	死	重	軽	計
坑外：墜落	平成30年5月7日(月) 14時10分頃		－	1	－	1
罹災者（年齢、職種、直轄・請負の別、勤続年数、うち担当職経験年数）： 34歳、坑内員、直轄、勤続年数10年、担当職経験年数10年						
罹災程度：右橈骨頭骨折（休業：約1ヶ月加療見込み）						
<p>【概要】</p> <p>8時10分、朝礼終了後、作業員A（罹災者）は共同作業者と共に小型トラック（積載量750kg）に乗り作業現場へ向かい、新たな坑道の口開けを行うためにガス切断器（小型トラック常備）を使用しパイプ、タイロッド及びデッキプレートの切断作業を行っていた。</p> <p>10時00分頃、使用していた切断器の酸素ガスが空になったが、在庫がなかったため、他現場で作業中のA班の所へ行き、トラックをA班が使用している小型トラック（1.5t）に交換後、再び現場へ戻り切断作業を続けた。</p> <p>13時20分頃、切断作業を終えたので、切断したデッキプレートを小型トラック（1.5t）に積み込んだ。</p> <p>14時10分頃、共同作業者と共に小型トラック（1.5t）をスクラップ置き場内へバックで駐車した。リアゲートを開けた後、作業員Aは荷台に上がり下にいる共同作業者にデッキプレートを手渡ししながら荷台右半分を降ろした。その後、交代することになり、作業員Aはリアゲート側がデッキプレートで塞がっていたため、側面から降りようと左側面ゲートに右手、左足を乗せ飛び降りようと体重を掛けた瞬間、側面ゲートのキャッチが外れゲートが倒れると共に地面に墜落した。</p>						
<p>【原因】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 荷台から降りる際に、ステップに足を掛けて降りるあるいは側面ゲートを開けて降りることを行わず、高さはないと安易に飛び降りたこと。 2. キャッチに不具合(ガタツキ)があったこと及び借りてきた小型トラック(1.5t)であったため、キャッチに不具合があることを認識していなかったこと。 3. 小型トラック(1.5t)の担当班は、キャッチの不具合を把握していたが、作業に支障がないとそのまま使用していたこと。 						

【対策】

1. 飛び降り行為をしないための具体的な対策について

デッキプレートの廃棄は、ホイールローダーで4トンダンプトラックに積み込み、スクラップ置場でダンプしてデッキプレート等を落とすことを作業手順書に追加した。

また、操作マニュアル「4tダンプトラック」「小型トラック」に、荷台から昇降する場合は、必ず3点支持でゆっくりと確実に行うこと(飛び降り禁止)を追記した。

2. 保安統括者等の飛び降り行為をさせない対策について

保安統括者は、作業員等が飛び降り行為をしているのを見た際は、飛び降り行為をしないよう注意する。

3. 車両の不具合を改善するための判定について

荷台の不具合について、判定基準を設ける。基準を満たさない場合はただちに保安統括者又は保安管理者に報告する。

また、その他の軽微な不具合も、保安統括者又は保安管理者に報告して修繕に関する指示を受けること。

4. 車両の不具合等の情報共有について

朝礼時に車両の不具合情報を報告し、使用しないよう注意喚起を行う。

さらに、不具合情報のある車両については、作業員が使用できないようにキーを抜いて、保安統括者もしくは保安管理者が修理完了まで厳重に保管する。

【参考情報等】

○自動車の荷台に昇降する時は、ステップを利用し3点支持を心がけましょう。

○自動車の点検は定期的に行い、不具合は放置せずすぐに修理しましょう。

< 鉱山保安法令 >

○機械、器具及び工作物の使用(鉱山保安法施行規則第12条)

○巡視及び点検(鉱山保安法施行規則第26条)

○自動車の使用方法(鉱業権者が講ずべき措置事例第10章)

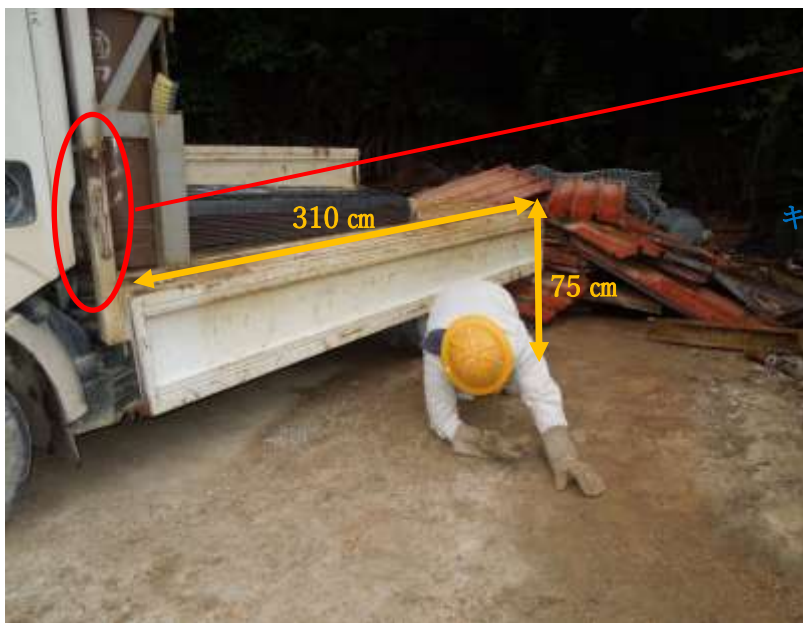
【お問い合わせ先】

中国四国産業保安監督部 鉱山保安課 岩井、久保

電話番号：082-224-5755



【荷台から降りようと側面ゲートの上面に左足、右手を乗せ体重を掛けた】



【フロントのキャッチが外れて側面のアオリが倒れ、地面に墜落した】



【フック裏側の溶接部が腐食しガタツキがあった状態であった】